

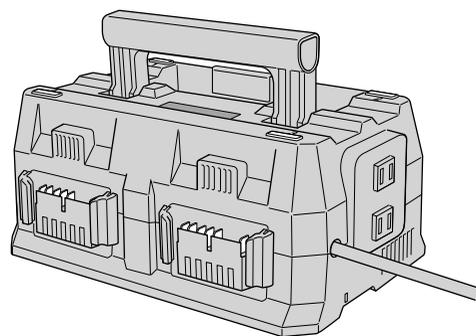
取扱説明書

用途

- リチウムイオン電池の充電
- USB 機器の充電
- AC 電源コンセント

マルチポート充電器 UC 18YTSL

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。



◆本充電器でご利用できる弊社蓄電池（別売）

14.4 V (BSL 14xx シリーズ)、
18 V (BSL 18xx シリーズ)、および
マルチポートタイプ蓄電池がご利用いただけます。
それ以外の蓄電池は、ご利用いただけませんので
ご注意ください。

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用することはできません。日本国外で使用した場合は、仕様上の性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be sold or used in any other country. Otherwise, product may not perform as intended. No authorized service or warranty is available outside of Japan.

はじめに

充電器の安全上のご注意	1
USB 機器との接続時のご注意	3
仕様	4
各部の名称	5

使い方

充電モードについて	5
蓄電池を充電する	7
USB 機器を充電する	9
AC 電源として使用する	11

その他

保守・点検	12
故障診断	13
ご修理のときは	裏表紙

⚠警告、**⚠注意**、**注** の意味について

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

充電器の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてを良くお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

① 専用の蓄電池を使用してください。

この取扱説明書および弊社カタログに記載されている指定の蓄電池を使用してください。

指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。

② 正しく充電してください。

- この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源、昇圧器などのトランス類では使用しないでください。

異常に発熱し、火災の恐れがあります。

- 充電器の使用温度範囲外では、蓄電池を充電しないでください。正しく充電されないばかりか、蓄電池の寿命が短くなります。また、破裂や火災の恐れがあります。
- 蓄電池は、換気の良い場所で充電してください。充電中、蓄電池や充電器を布などでおおわないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災の恐れがあります。

③ 蓄電池の端子間を短絡（ショート）させないでください。

釘袋などに入れると、短絡（ショート）して、発煙・発火・破裂などの恐れがあります。

⚠ 警告

- ④ **端子部を点検してください。**
各端子部にほこりや鉄粉、水分が付着していないことを確認してください。
付着している場合は、取り除いた後に使用してください。
付着したまま使用すると、発煙・発火・故障の恐れがあります。
- ⑤ **蓄電池の内部に、水のような導電性の液体を入れないでください。**
発熱・発火・破裂の恐れがあります。
- ⑥ **感電に注意してください。**
ぬれた手で、充電器の電源プラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。
- ⑦ **作業場の周囲状況も考慮してください。**
 - 充電器・蓄電池は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。
感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管を
しないでください。爆発や火災の恐れがあり、事故の原因になります。
- ⑧ **蓄電池を火の中に投入しないでください。**
破裂して、有害物質が出る恐れがあります。

⚠ 注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業者以外、充電器のコードに触れさせないでください。
けがの原因になります。
 - 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
けがの原因になります。
 - 安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人が単独で
使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してくだ
さい。事故の原因になります。
 - 蓄電池を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内な
ど）に保管しないでください。
蓄電池劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

⚠️ 注意

- ④ **充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
 - コードを持って充電器を運んだり、コードを引いてコンセントから抜いたりしないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように、充電する場所に注意してください。
感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ⑤ **充電器は、注意深く手入れをしてください。**
 - 充電器を使用する前に、電源プラグやコードを点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 充電器に延長コードを使用する場合は、事前に点検し、損傷している場合には交換してください。
感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
- ⑥ **屋外使用に合った延長コードを使用してください。**

屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- ⑦ **通風穴はふさがらないでください。**
- ⑧ **充電器の修理は、専門店で依頼してください。**
 - サービスマン以外の方は、充電器・蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。
発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - 充電器や蓄電池の異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この充電器は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。
ご自分で修理すると、事故やけがの原因になります。

USB 機器との接続時のご注意

予期できない問題が生じた場合、接続した USB 機器の内部に保存されているデータが破損や消失する可能性があります。万一の場合に備えて、必ず事前にバックアップをしてください。

なお、USB 機器との接続において、USB 機器の内部に保存されているデータの破損または消失および接続機器の故障については、いかなる場合においても弊社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

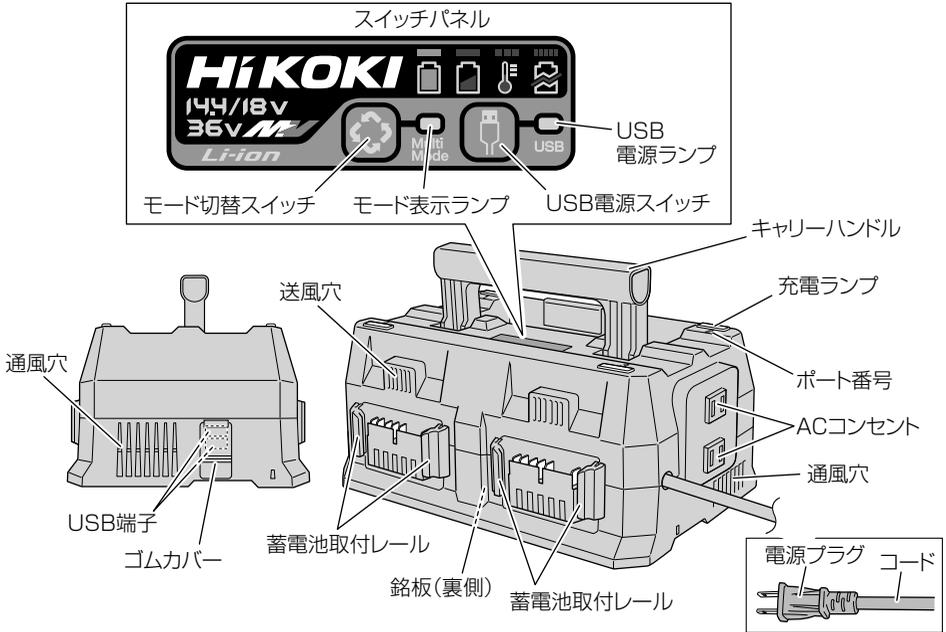
仕 様

形 名		UC 18YTSL		
充電可能蓄電池		リチウムイオン電池 14.4 V (BSL14xxシリーズ)、18 V (BSL18xxシリーズ)、 マルチボルトタイプ蓄電池		
入力電源		単相交流 50/60 Hz 共用 電圧 100 V		
充電ポート数		4口		
充電電圧		14.4 V または 18 V		18 V
充電電流		8.0 A	6.0 A	8.0 A
充電時間 ^{*1} [気温 20℃時]		標準タイプ	薄型軽量タイプ	マルチボルトタイプ
		BSL 1460 : 約 38 分 BSL 1860 : 約 38 分	BSL 1430C : 約 30 分 BSL 1830C : 約 30 分	
		BSL 1450 : 約 32 分 BSL 1850 : 約 32 分	BSL 1425 : 約 25 分 BSL 1825 : 約 25 分	BSL 36A18 : 約 32 分 BSL 36B18 : 約 52 分 BSL 36C18 : 約 20 分
		BSL 1440 : 約 26 分 BSL 1840 : 約 26 分	BSL 1420 : 約 20 分 BSL 1820 : 約 20 分	
		BSL 1430 : 約 20 分 BSL 1830 : 約 20 分	BSL 1415 : 約 15 分 BSL 1815 : 約 15 分	
USB端子	出力電圧	5 V		
	端子数	2 個		
	出力電流	合計 2.0 A		
AC コンセント数		2 個		
AC コンセント電流容量		合計 10 A		
コ ー ド		2 心キャブタイヤケーブル 1 m		
質 量		1.5 kg		
使用温度範囲 ^{*2}		- 10 ~ 40℃		
冷 却		対応 (ファン付き)		
ブ ザ ー 音		あり		

※1: 蓄電池の充電時間は、使用環境や蓄電池の状態により長くなるときがあります。
蓄電池を 1 個のみ充電したときの充電時間です。複数個充電の場合は、各蓄電池の
充電時間の合計となります。

※2: 周囲温度が 0℃未滿のときは、充電時間が長くなるときがあります。

各部の名称



充電モードについて

本機は、2つのモードで1個から4個の蓄電池を充電することができます。

ノーマル・マルチモードともに、どのポートに蓄電池をさしても充電可能です。

モード切替スイッチがOFFの場合はノーマルモード、ONの場合はマルチモードで充電できます。



モード切替スイッチ

モード表示ランプ

モード	ノーマル	マルチ
用途	複数の蓄電池を優先順位に従って充電したいとき	すべての蓄電池を同時に充電完了したいとき
充電方法	ポート番号1→4の順番で充電します。	電池容量が均等になるように充電します。
モード切替スイッチ	OFF	ON
モード表示ランプ	 消灯	 点灯

ノーマルモード (モード切替スイッチ OFF)

ポート番号の順番通り (1 → 2 → 3 → 4) に蓄電池を充電します。

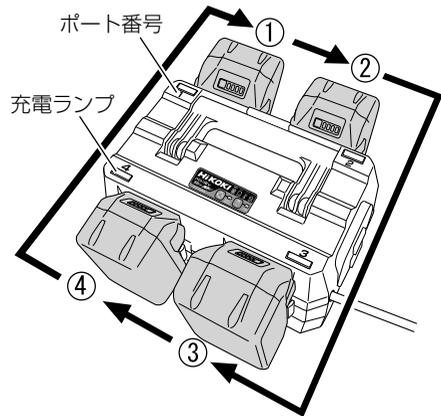
充電が完了した蓄電池から順次充電ランプが緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と鳴ってお知らせします。

また、各ポートの充電が完了する時間は各蓄電池の充電時間の合計になります。

右表の例でポート番号2の蓄電池が充電完了するのは、ポート番号1と2の合計時間 84分 (32分+ 52分) です。

< 上手な使い方 >

早く使用したい蓄電池をポート番号1から順にさし込んでください。



(充電例)

ポート番号	蓄電池	充電時間 [※]
1	BSL 36A18	32分
2	BSL 36B18	52分
3	BSL 1860	38分
4	BSL 1430C	30分
合計充電時間		152分

※ 蓄電池の残容量に応じて充電時間が変わります。

マルチモード (モード切替スイッチ ON)

すべての蓄電池の充電が同時に完了します。

充電が完了した蓄電池の充電ランプがすべて緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と鳴ってお知らせします。

また右表の例で充電した場合、4個の蓄電池のすべてが同時に充電完了するまでの時間は 152分となります。

[共通項目]

- 充電中の蓄電池は、充電ランプが赤に連続点灯しているポートです。
- 使用直後の高温になった蓄電池や冬場の低温の蓄電池は、充電時間が長くなるため順番を飛ばして後から充電します。
- 充電時間が長い場合は、モード切替スイッチを2回押してください。
充電器にリセットがかかり、使用直後の温まった蓄電池や冬場の低温の蓄電池を再度判別し、飛ばして再充電を開始します。

[ノーマルモード]

- 充電の途中に優先順位が高いポートに蓄電池をさし込んだ場合は、充電中の蓄電池の充電が完了後に充電を開始します。

[マルチモード]

- 充電完了前に充電を中断して蓄電池を使用する場合は、各蓄電池の充電状態が異なる場合があります。
- 充電中に空いているポートに残容量の少ない蓄電池をさし込むと、すべての蓄電池の充電完了が遅くなります。

蓄電池を充電する

● リチウムイオン電池の充電

⚠ 警告

手順①、②については、充電器の電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

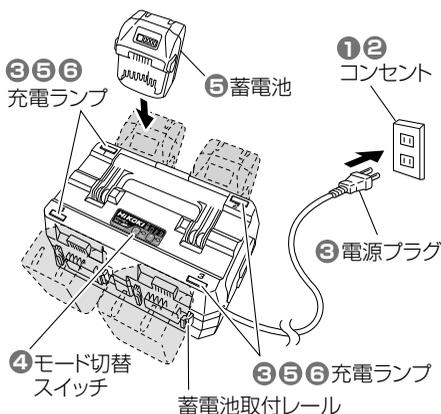
注 充電時間は使用環境や蓄電池の状態により長くなることがあります。また、低温環境下では著しく充電時間が長くなりますが、異常ではありません。

1 電源を確認する

この充電器は交流 100 V 用です。200 V 電源や直流電源、昇圧器などのトランス類を使用しないでください。

2 コンセントを確認する

コンセントがガタついたり、電源プラグが抜け落ちてしまうときは、接続しないでください。そのまま使用すると危険です。

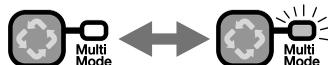


3 電源プラグをコンセントにさし込む

充電ランプ (4 個) が赤の点滅を繰り返します。
(P.8「充電ランプの表示について」参照)

4 充電モードを選択する

用途に応じて、充電モードを切り替えて選択します。
(P.5「充電モードについて」参照)



5 蓄電池を充電器にさし込む

- 蓄電池をしっかりと突き当たるまでさし込んでください。
- 充電を開始すると、各充電ランプが赤に連続点灯します。

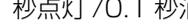
注 各ポート脇の充電ランプ (4 個) が、充電中の蓄電池の充電状態を個別に表示します。

6 充電が終わったら

- 充電が完了すると、充電ランプが緑に連続点灯し、ブザーが「ピー」と鳴ってお知らせします。
- 電源プラグをコンセントから抜き、充電器から蓄電池を抜き取ってください。

● 充電ランプの表示について

充電器には、充電状態を表示する「充電ランプ」が付いています。(4 個)
各ランプの表示内容は以下のようになっています。

ランプ	ランプの表示			表示内容
充電ランプ (赤 / 緑)	充電前	赤点滅	0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 	電源にさし込んだ状態
	充電中	赤点灯	連続点灯 	
	充電完了	緑点灯	連続点灯  (連続ブザー音: 約 6 秒)	
	高温待機	赤点滅	0.3 秒点灯 / 0.3 秒消灯 	蓄電池の温度が高くて充電できない (温度が下がると自動的に充電を開始)
	充電不可	赤の速い点滅	0.1 秒点灯 / 0.1 秒消灯  (断続ブザー音: 約 2 秒)	充電器または蓄電池の端子部に異物が入っている

蓄電池はリサイクルへ

蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。蓄電池や製品の廃棄の際は、リサイクルにご協力いただき、お買い求めの販売店にご持参ください。



○ 新しい蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証はできません。

⚠警告

- 使用前に、接続する USB ケーブルが損傷していないことを確認してください。損傷した USB ケーブルを使用しますと、発煙・発火の原因になります。
- 使用にならないときは、USB 端子にゴムカバーを被せてください。USB 端子にほこり等が付着すると、発煙・発火の原因になります。

充電器 UC 18YTSL には、電動工具用リチウムイオン電池を充電する以外に、一般の USB 機器を充電できる USB 端子を装備しています。

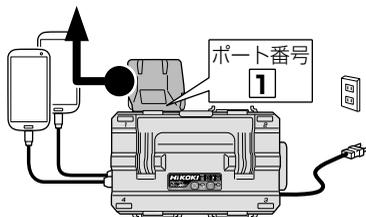
弊社のリチウムイオン電池から携帯電話などの USB 機器を充電することができます。

- 注**
- USB 機器と蓄電池の充電を同時に行うと、充電時間が長くなります。
 - USB 機器の充電が途中一時停止する場合があります。(P.13「故障診断」参照)
 - USB 機器を充電しないときは、USB 電源スイッチを OFF にして、USB 機器を充電器から取りはずしてください。USB 機器の故障や蓄電池寿命(充電回数)を縮める原因になります。
 - USB 機器の種類によっては、充電できない場合があります。

1 充電方法を選択する

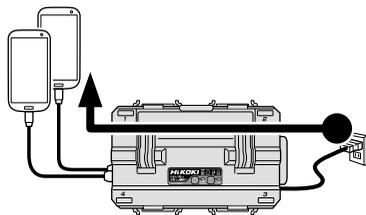
充電方法に応じて、蓄電池を充電器にさし込むか、電源プラグをコンセントにさし込みます。

蓄電池から USB 機器を充電

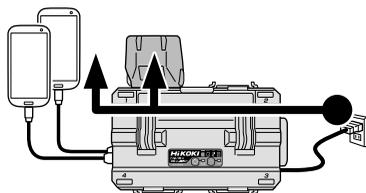


蓄電池から USB 機器を充電するには、蓄電池をポート番号 **1** のポートにさし込んでください。

100 V コンセントから USB 機器を充電



100 V コンセントから蓄電池と USB 機器を同時に充電



2 USB 電源スイッチを ON にする

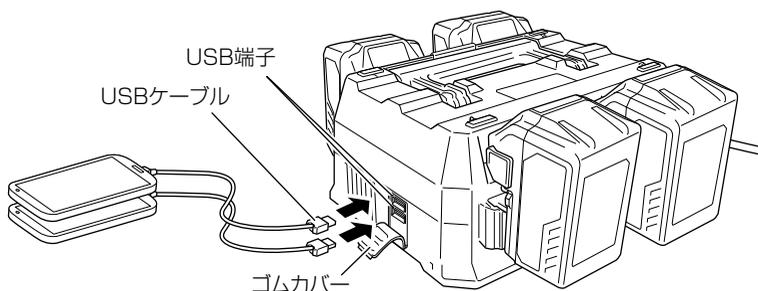
USB 電源スイッチを ON にすると、USB 電源ランプが点灯します。



USB電源スイッチ USB電源ランプ

3 USB ケーブルを接続する

ゴムカバーをめくり、ご使用の製品に合った市販の USB ケーブルを USB 端子に奥までしっかりとさし込みます。(2か所合計 2 A)



- 電源プラグをコンセントにさし込んでいない場合、蓄電池の容量がなくなると、USB 電源ランプが消灯して出力が停止します。
- USB 電源ランプが消灯したときは、電源プラグをコンセントにさし込むか、蓄電池を交換してください。

注 USB 機器の充電は、2か所合計 2 A 以下で使用してください。
充電器の故障の原因になります。

4 充電が終わったら

- USB 機器の充電が終わっても、USB 電源ランプは消えません。
充電状態は USB 機器で確認してください。
- USB 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- 充電器から蓄電池を抜き取り、USB 端子にゴムカバーを被せてください。

AC 電源として使用する

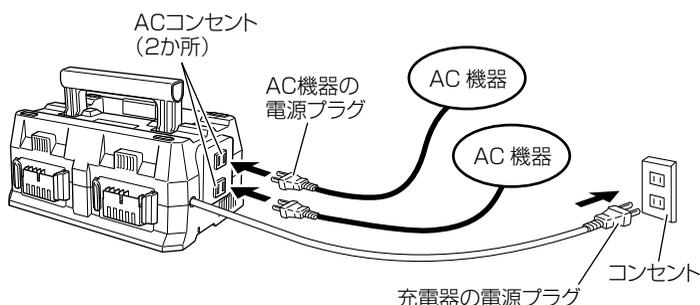
⚠ 警告

アース付プラグ、またはアース線付プラグは使用できません。

アース付機器を使用すると、感電の恐れがありますので、使用前に接続する AC 100 V 機器の電源プラグを確認してください。

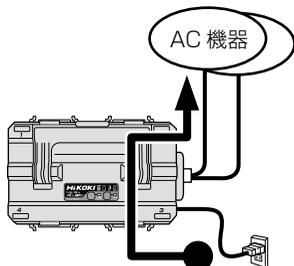
AC 100 V 機器の電源として便利なコンセント付きです。(2 か所：電流容量合計 10 A)

充電器の電源プラグをコンセントにさし込み、他の AC 100 V 機器の電源プラグを充電器のコンセントに接続して使用できます。

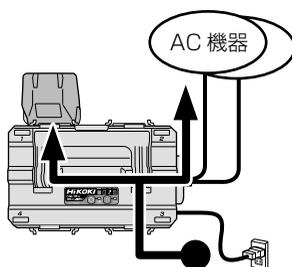


- 注**
- AC 機器は、2 か所合計 10 A 以下で使用してください。10 A を超えて使用すると、充電器の故障の原因になります。使用する機器の取扱説明書を良くお読みになり、電流を確認して使用してください。
 - 充電器本体の電源プラグをコンセントにさし込んだ状態で使用してください。

100 V コンセントから
AC 機器を使用



100 V コンセントから
蓄電池の充電 および
AC 機器の使用を同時に行う



保守・点検

⚠️ 注意

点検・手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

● 機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。異常がある場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

● 各表面の汚れ清掃

充電器の外枠の汚れは乾いたやわらかい布か、また石けん水をつけた布などでふいてください。塩素系溶剤、ガソリン、シンナー石油、灯油類はプラスチックを溶かす作用をしますので使わないでください。

● 機体や付属品の保管

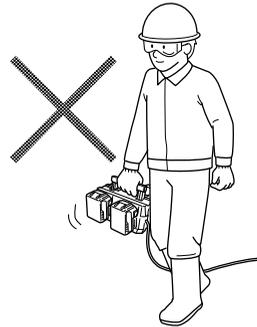
下記のような場所は避け、温度が50℃未満で乾燥した安全な場所に、蓄電池を充電器から抜いて保管してください。

- 注**
- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
 - 軒先など雨が掛かる場所、湿気のある場所
 - 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所
 - 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所

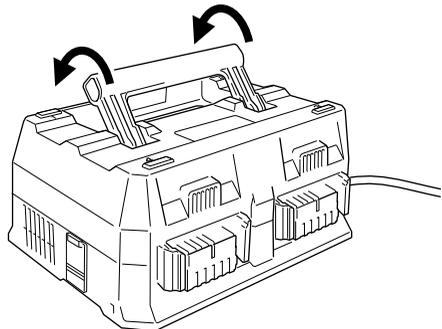
● 作業後の運搬

⚠️ 警告

運搬する際は、蓄電池を充電器から取りはずしてください。蓄電池が落下して、破損やけがの原因になります。



作業後の運搬に便利なキャリーハンドル付きです。使用しないときは本体にコンパクトに収納できます。



故障診断

「故障診断」で対応できない場合は、お買い上げの販売店に相談してください。
また、蓄電池が原因の場合もありますので、充電器と蓄電池を組で持参してください。

状況	原因	対策
充電ランプが赤の速い点滅を繰り返し、蓄電池の充電を開始しない	蓄電池が突き当たるまで、さし込まれていない	しっかりとさし込んでください。
	蓄電池の取付け部または蓄電池の端子部に異物が入っている	異物を取り除いてください。
充電ランプが赤く点滅して、蓄電池の充電を開始しない	蓄電池が高温になっている	そのままの状態でも、蓄電池の温度が下がると自動的に充電を開始しますが、蓄電池の寿命を縮める原因になります。蓄電池を風通しの良い日かげなどで冷ましてから、充電することをお勧めします。
満充電をしても、蓄電池の使用時間が短い	蓄電池の寿命が尽きた	蓄電池を新品に変えてください。
蓄電池の充電時間が長い	蓄電池や充電器の温度、周囲気温などが極端に低い	室内など暖かい場所で充電してください。
	充電器の風窓がふさがった状態になっているため、充電器内部が高温になっている	風窓がふさがっていないようにしてください。
	冷却ファンが回っていない	販売店に修理を依頼してください。
USB 電源ランプが消灯して、USB 機器の充電が停止した	蓄電池の電池残量が少なくなった	電池残量がある、蓄電池と交換してください。 充電器の電源プラグを 100 V コンセントにさし込んでください。
USB 機器の充電が完了しても、USB 電源ランプが消灯しない	USB 電源ランプは、USB 機器の充電ができる状態にあることを緑色の点灯で表示している	故障ではありません。
USB 機器の充電状態や充電完了がわからない	USB 電源ランプは、充電が完了しても、USB 電源ランプが消灯しない	充電中の USB 機器で確認してください。
USB 機器の充電が途中一時停止した	蓄電池を供給電源にして USB 機器を充電中に、充電器の電源プラグを 100 V コンセントにさし込んだ 100 V コンセントを供給電源にして USB 機器を充電中に、充電器に蓄電池をさし込んだ	故障ではありません。 充電器が供給元電源を判別するため、約 5 秒間 USB 機器の充電を停止します。
蓄電池と USB 機器を同時に充電中、USB 機器の充電が途中一時停止した	蓄電池が満充電となった	故障ではありません。 蓄電池が正常に充電完了したことをチェックしているため、約 5 秒間 USB 機器の充電を停止します。
蓄電池と USB 機器を同時に充電する際、USB 機器の充電が開始しない	蓄電池の電池残量が極端に少ない	故障ではありません。 蓄電池の電池残量があるレベルに達すると、自動的に USB 充電を開始します。
AC 100 V 機器の電源プラグを充電器の AC コンセントにさし込んででも使用できない	AC 100 V 機器が過負荷で、充電器のヒューズが溶断した	販売店に修理を依頼してください。 2か所合計 10 A 以下で使用してください。
USB ケーブルを USB 端子にさし込んで、充電できない	USB 機器が過負荷で、充電器のヒューズが溶断した	販売店に修理を依頼してください。 2か所合計 2 A 以下で使用してください。

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておくと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

全国営業拠点

お客様相談センター ※土・日・祝日を除く 9:00～17:00

●フリーダイヤル

 0120-20-8822

※携帯電話からはご利用になれません。
携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。

※長くお待たせする場合があります。
お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部 TEL (03) 5783-0626	●北陸支店 TEL (076) 263-4311
●北海道支店 TEL (011) 786-5122	●関西支店 TEL (0798) 37-2665
●東北支店 TEL (022) 288-8676	●中国支店 TEL (082) 504-8282
●関東支店 TEL (03) 6738-0872	●四国支店 TEL (087) 863-6761
●中部支店 TEL (052) 533-0231	●九州支店 TEL (092) 621-5772

■営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、
下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>

WEBに
アクセス

バーコードリーダー機能付きの
携帯端末より読み取ることで、
最新の全国営業拠点をご確認
いただけます。



工機ホールディングス株式会社

〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号 (品川インターシティA棟)
営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>